

休館日

毎週月曜日
と
8月1日(水)

としょかん
図書館だより

今月のおすすめの本を
紹介します。

図中央図書館 ☎0299-92-3746

今月の本棚

今月は「戦争と平和を考える」本を特集します。

8月15日は終戦記念日。太平洋戦争が終わってから67年目の夏を迎えます。

戦争の記憶が風化する中、日本の平和な社会はどのような歴史や世界の状況によって成立したのか。また、テロや国際紛争など現代人が直面する「新しい形の戦争」について、あらためて考えてみませんか。

新着情報

■ 私たちの教室からは米軍基地が見えます

渡辺豪著 ポーダーインク

普天間飛行場に隣接する普天間第二小学校の子どもたちは、切実な思いを文集につづった。大人になった彼らは、いま何を思うのか…。著者は、作文を書いた子どもたちのその後の人生を追いつ、インタビューを重ねる。等身大の「普天間問題」に触れるルポルタージュ。

コレクシヨン戦争と文学
(全20巻+別巻1)

浅田次郎、奥泉光ら戦後生まれの識者により、4年の歳月をかけて編さんされた画期的な戦争文学全集。古今の作家がとらえた戦争の姿を、日清・日露の戦いから現代まで、百年の流れの中から集大成。

地図、年表などの資料も充実。

中央図書館	火・水・土・日・祝：午前10時～午後6時 木・金：午前10時～午後7時	生涯学習センター図書室	午前10時～午後5時
うずも図書館	午前10時～午後6時	矢田部公民館図書室	午前9時～午後5時
中央公民館図書室	午前10時～午後5時(午後1時～2時は閉館)	若松公民館図書室	午前10時～午後5時

※中央図書館・うずも図書館は第2・第4金曜日は午後1時から開館

広報かみす有料広告募集

図・市市民協働課 ☎0299-90-1123

10月1日号～3月15日号分

申込方法＝期間内に、申込書と広告原稿を郵送または持参してください。

申込書は、申込先または市ホームページから入手可能。

申込期間＝8月1日(水)～15日(水)

掲載決定方法

■ 募集枠数を超える場合

市内事業者(※)を優先し、抽選で決定します。

※市内に営業所などがある法人、市内に住所がある個人事業主

■ 募集枠数を超えない場合

申し込み分すべて掲載します。残りの枠は、先着順で随時受け付けます。

広告掲載位置＝「広報かみす」の、表紙と裏表紙を除くページの下段

広告規格＝色 2色(ブラック、緑)

サイズ(縦×横) 1段 46mm×175mm、半段 46mm×85mm

掲載料＝1段 20,000円、半段 10,000円

募集枠数＝1日号 6段、15日号 4段

発行部数＝31,800部

(新聞折込約29,000部、 公共施設・スーパーなど約2,800部)

毎月1日、15日発行(1月と9月は、1日号のみ)

みんなのひろば

募集

いけいけがけっこ教室

知事選やしるしの教室です。

日時：7月27日(日)～8月24日(金) 毎月10日は(金) 午後3時～4時30分

対象：市内在住の小学1～3年生 定員：30人(先着順)

費用：1人1,500円

申込方法：費用を添えて直接申込先へ

申込期間：7月17日(土)～7月28日(金)

図：図中央図書館 ☎0299-92-1177

案内

消費生活専門相談員 資格認定試験

地域の消費生活センターなどで相談に応じ、相談員になるための試験です。

申込期間：7月28日(月)～8月16日(月) 定員：11名(先着順)

1次試験(筆記・口試)：8月29日(土)

2次試験(実技)：9月5日(土)

試験会場：市立市民センター

費用：1人1,500円

申込方法：費用を添えて直接申込先へ

申込期間：7月17日(土)～7月28日(金)

図：図中央図書館 ☎0299-92-1177

募集

消費生活専門相談員 資格認定試験

地域の消費生活センターなどで相談に応じ、相談員になるための試験です。

申込期間：7月28日(月)～8月16日(月) 定員：11名(先着順)

1次試験(筆記・口試)：8月29日(土)

2次試験(実技)：9月5日(土)

試験会場：市立市民センター

費用：1人1,500円

申込方法：費用を添えて直接申込先へ

申込期間：7月17日(土)～7月28日(金)

図：図中央図書館 ☎0299-92-1177

お元気ですか？

保健師です

図健康増進課 ☎0299-90-1331

ポリオ(急性灰白髄炎)とは？

ポリオウイルスによる感染症で、乳幼児に多い病気です。感染してもほとんどの場合は症状がでませんが、まれにウイルスが脊髄の中に入り込み、手や足にまひが起こることがあります。

生ワクチンと不活化ワクチン

「生ワクチン」は、ウイルスの病原性を弱めて作ったものです。免疫を付ける力が優れていますが、まれにその病気にかかったときと同じ症状が出る場合があります。

「不活化ワクチン」は、ウイルスを死滅させ、免疫をつくるのに必要な成分だけを取り出したものです。これは同じ症状が出ることはありません。

ポリオのワクチンが変わります

現在は生ワクチンによる接種を行っていますが、9月から不活化ポリオワクチンを導入予定です。これは注射による接種で、回数は4回です。

すでに生ワクチンを2回接種している方は、不活化ワクチンを追加接種する必要はありません。

市で行っている生ポリオワクチンの集団接種は8月で終了します。

消費生活センター通信

楽しい夏！

子どもの『安心安全』

子どもの事故は、家庭内で身の回りの環境にちょっとした注意を払い、対策を立てることで予防できるケースが多々あります。

事故の起こりやすい年齢・事故の種類・事故のパターンを知り、不慮の事故を防ぎましょう。また普段から、事故が起きた場合の対策も立てておきましょう。

困ったときには、お早めにご相談を！

消費生活センター

☎0299-90-1166(相談専用)

月～金曜日(午前9時～正午・午後1時～5時)

例えば…こんな予防対策はどうしますか？

●家庭内での誤飲・窒息・転落・やけど・溺水

(購入時の安全マークの確認。安全ロックの点検。電化製品の取扱説明書を読む。危険な場所の確認)

●携帯・スマートフォン・パソコンのトラブル

(フィルタリングの活用・ウィルス対策ソフトを入れる・子どもとの約束が大切です)

子どもに関係ある安全マークです。

補償制度があります！

ST

STマーク

(玩具安全基準)

BAA

BAAマーク

(自転車)

SG

SGマーク

(消費生活用品)

SF

SFマーク

(おもちゃ花火)

消費者庁ホームページまたは携帯サイトから「子ども安全メール」で情報提供があります。

<http://www.caa.go.jp/kodomo/mail/>

困ったら消費生活センターにご相談ください。

9 広報かみす 第155号

広報かみす 2012年8月1日号 8